

## 第7回 常滑東小学校及び常滑西小学校の通学区域見直し等検討会 会議録

・日時 平成25年 4月23日(火) 19:00～21:00

・場所 中央公民館 学習室1

### 教育長あいさつ

1月10日に第一回目を開かせていただきました検討会も、第7回目を迎えました。本当に長い間子供たちのために真摯にご議論をいただきまして、本当にありがとうございます。

本日も前回に引き続きまして、報告書、答申案のまとめを用意させていただきました。後ほど担当の方からご説明をさせていただきます。同意がいただければ、本日、最終案にたどり着きたいと思っております。

よろしく願いいたします。

### 議 事

#### 常滑東小学校と常滑西小学校の通学区域の見直しについて

{ 別紙「報告書案(答申書案)」に沿って説明 }

○委員 2 ページ目の「はじめに」の内容と7ページの「学校規模によるメリット・デメリット」の内容のニュアンスが違うように思いますが。

○事務局 7ページに関しましては文部科学省のものの抜粋です。この内容が「はじめに」に反映しているわけではありません。

○委員 例えば、そのデメリットはなぜデメリットであるかを「はじめに」に書くなどをした方がいいと思います。ニュアンスの違いが気になりました。

○議長 「1現状と課題」に関して何かありますか。

○委員 3ページの表1の常滑地区小学校の児童・生徒数の推移で、「特別支援学級2学級を含む」とあります。常東小は2学級ですが、常西小も2学級ですか。

○事務局 2学級です。

○委員 表1と表2に関してですが、表1では上の段が常西小で下の段が常東小になっており、表2では上の段が常東小で下の段が常西小になっています。パッと見たときに数字がわかりにくいと思います。

○事務局 常東小を上段、常西小を下段に統一します。

○委員 そして平成25年度の児童・学級数は載せないのでしょうか。

○事務局 今年度の児童・学級数は把握しているので載せても構わないのですが、平成25年2月1日基準ということでしたので、表1と2どちらに載せるか迷いました。

やはり載せた方がわかりやすいですね。表1に平成25年度の数字も載せます。

○委員 また、「転校後は、教師やスクールカウンセラーが児童を注意深く見守る」とありますが、これは常西小に転校した児童だけが対象というわけではありませんよね。

そうであれば、「学区変更後は」とした方がよいと思います。常西小に元々いた児童のことも見守りますという意味になるのではないのでしょうか。

両方とも見てもらえたらよいと思います。

○事務局 そうですね。常西小に転校した子も元からいた子も、さらに、常東小の子どもたちの中に、友達と分かれたという気持ちになってしまう子が出てくることは十分考えられますので、「学区変更後」に修正します。

○委員 常西小の防災対策に関して、「津波警報発令時に在校児童が避難することになる校舎屋上の手すりの補強工事を行うことを要望する」とのことですが、寒い日に屋上に避難する

ことは不可能だと思います。

そのような天候を考えますと、「児童用食料の備蓄を検討するよう要望する」とありますが、防寒対策も要望してはどうでしょうか。

○**事務局** 現段階では、常西小の4階まで逃げれば、6メートルの津波であれば問題はないと考えられています。

ですから、常西小の避難計画でも屋上に逃げるのではなく、子どもたちを4階に避難させることになっています。しかし想定外の事態の場合に、屋上に逃げることになるかもしれません。

そのような場合に備えて手すりの補強工事を行おうと考えています。

想定6メートルの津波であれば、4階まで逃げれば十分であるのに、屋上に避難した際の防寒対策も必要であるとなると、逆に不安を煽ってしまうように思います。

○**議長** それでは「津波警報発令時に在校生徒が避難することになる」を削除すると、多少の不安感は解消されるのではないかと思います。

○**事務局** 現在、教育委員会から常東小の保護者の方々に説明会を開く旨をお知らせしています。

その資料の2番に「津波警報発令時に在校児童は南館4階に避難するが、さらに屋上へ避難できるよう屋上の手すりの補強をする」と書かれています。

○**議長** それでは統一しておいた方がよいですね。

○**委員** さらに、「標高が高い常滑東小学校から低い常滑西小学校へ転校することとなる児童の津波被害への不安を軽減」とありますが、この文章だと転校する児童のためだけに補強工事を行うように見受けられます。

○**議長** そうですね。8ページの「常滑西小学校の防災対策」では、そのあたりの修正をよろしく願いいたします。

○**委員** 参考資料で「常滑東小学校区地図」と書いてありますが、常東小だけではありませんよね。

○**事務局** そうですね。「常滑東小学校、常滑西小学校区地図」にします。

## 今後の進め方

{ 4月15日に常東小保護者に配布した「常滑東小学校及び常滑西小学校の通学区域について」に沿って事務局より説明}

○委員 この資料（4月15日常東小保護者へ配布「常滑東小学校及び常滑西小学校の通学区域について」）はすでに保護者に配られたものですか。

○事務局 そうです。

○委員 資料2について読んでみると、この検討会のあり方について疑問を感じます。というのも、これから検討委員会が教育委員会に答申するわけです。

ですが、資料2では説明会時の意見を踏まえ、「実施する」と書かれています。

例えば防災対策について。検討会が常西小の屋上に手すりを設置するようにこれから要望するわけです。しかし、資料2では屋上の手すりの補強をする、とすでに決定している表現で書かれています。

すでにそのように決定されているのであれば、検討会として手すりの設置を要望する必要がなくなります。誰が手すりを補強することを決めたことになるのですか。

また、大曾地区のバス通学費用補助を再検討すると決めたのは誰になるのでしょうか。

検討会としては「要望する」としか決めていないわけです。すでに決まっている事柄を検討会がこれから要望する、というのはいかがなものでしょうか。

○事務局 ここで話している内容は、議事録としてホームページでアップされています。この常東小保護者宛通知文もホームページに載せています。決定のように誤解を与えてしまい申し訳ありませんが、今どんなことが検討されているのかについて、ホームページに掲載されていることを簡潔に述べさせていただいたということです。

○議長 あくまで検討会で話し合った内容を、これから教育委員会へ答申するという理解でお願いしたいと思います。

## その他

○**議長** 今後、教育委員会が保護者説明会を実施していきますが、何かご意見ありますか。

○**委員** 今回、いままで見直しの対象外だった北条区が急に対象となったので、去年の山方区・奥条区の人がそうであったように、北条区の人にしっかりと説明できるようにしていただきたいと思います。

また、4月から教育委員会の担当者が変わっていますので、議事録など文章上のことよりもむしろ、去年の保護者説明会時の保護者の温度がどれほどのものだったか、しっかりと汲み取っていただき、引き出しをたくさん持って、これからの説明会に臨んでいただきたいと思います。

○**委員** うまく保護者に説明していかないと、せっかくこの検討会で話し合ったこともまた振り出しに戻ってしまいます。北条地区は特にデリケートになっていると思います。教育委員会の担当者も変わっていることですし、しっかりと引継ぎをお願いしたいです。

○**委員** 保護者説明会に検討委員も出席した方がよいですか。

○**議長** 教育委員会に全て答申されますので、特にそれは必要ないでしょう。

○**委員** 校区見直しの実施時期が26年4月となっていますが、常東小の普通教室が実際に不足するのは28年度からとのこと。

そのため、それまで見直しを先延ばしできないかという意見が出ているかと思いますが、懇切丁寧に説明会にてお話していただければと思います。

○**委員** 保護者説明会へ区長は出席した方がよいでしょうか。

○**事務局** 小学校で行う説明会では結構ですが、地元地区向けの説明会の折には出席をぜひお願いしたいです。

ただ、検討会の委員として出席していただきたいという訳ではありません。

○**委員** 学用品補助やバス通学費補助等ほどの程度実現される見込みですか。

○**事務局** 確定的なことではありませんが、教育委員会として財政当局に交渉していきたいと考えています。

○**委員** 先日、常西小の校舎を見に行きました。校舎は、今では使っていないような擦りガラスやサッシなので、実際子どもたちが通うにはかわいそうな印象でした。

ですので、改修工事で子どもたちに良い学習環境を提供してもらえるようにお願いしたいです。

○**議長** 皆様のご協力で今日まで来られたことをうれしく思います。この検討会で皆さんの学校に対する愛を感じることができました。

今後も、良い学校を築いていけるように、皆様と一緒に育てていただきたいと思っています。

良い学校ができれば、良い子どもが育ちます。20年後30年後に子どもたちが立派な大人になって地域のリーダーになります。

良い子どもたちを育てて旧常をより良い地域にしていければと思います。

## 教育長 お礼のあいさつ

1月から長い間ありがとうございました。たくさんの方々にご迷惑をおかけしていますが、子どもたちに新しい良い環境を提供できればと思います。

とりわけ、常東小の校長先生は、昨年度の途中から、子どもたちにどう声をかけたらいいか分からない状況になっていると思います。

自分の学校の子どもたちが、来年度から別の学校に行ってしまうことは、本当につらいと思います。

常東小のホームページで、校長先生はこんなことを記述していました。「今みんなが思っていることをお父さんお母さんに話して。そして、常滑の人たちはみんなのことを想っているよ、それを忘れないでほしい。みんな自分のこととして考えてねということ、子どもたちに語りかけてほしい。」と書いていました。

一日も早く収束に向かうよう、教育委員会としてそれぞれの地区に入って丁寧に検討会の皆さんの思いを伝えさせていただき、学区の変更がスムーズに行えるよう努力してまいります。

またいろいろな場面でいろいろな声を聞くと思いますので、その際にはなんなりと教育委員会にご連絡いただければ、また、より良いものができると思います。

今後ともご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げまして、最後のお礼のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

## { 「報告書案（答申書案）」の修正点 }

### ◆目次（1ページ）

- ・ 5行目 <参考資料> . . . . . 11 → 11を削除

### ◆はじめに（2ページ）

- ・ 7行目 少子高齢化の進行に伴い → 削除
- ・ 9行目 十分な指導できないこと → 十分な指導ができないこと
- ・ 10行目 一人ひとり活躍の場 → 一人ひとりの活躍の場
- ・ 10行目 狭まれること → 制約されること
- ・ 26行目 市教育委員会としましても、 → 教育委員会は

### ◆1 現状と課題（3ページ）

- ・ 1行目 常滑地区東部の住宅地開発
  - ・ 12行目 常滑地区土地区画整理事業  
(常滑地区ニュータウン整理事業)
  - ・ 15行目 常滑地区土地区画整理事業
  - ・ 16行目 平成25年2月末時点 → 平成25年2月1日現在
- 常滑地区ニュータウン整理事業  
に統一

### ◆2 検討結果（8ページ）

- ・ 13行目 転校後は → 学校区見直し後は
- ・ 27行目 津波警報等発令時に在校児童が避難することになる校舎屋上の手すりの補強  
工事を行うよう要望する。 → 適切な表現に。

### ◆地図（11ページ）

- ・ 常滑東小学校区地図 → 常滑東小学校・常滑西小学校区地図

### ◆検討会員名簿（15ページ）

- ・ 平成25年1月10日現在を加える。